

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和3年度

施策コード	343	施策	地域医療体制の充実
管理事業	医療政策事業	所管部局	健康医療部

1	所管室課	健康まちづくり室、保健医療総務室	事業名	地域医療推進事業	
事業概要					
吹田市医療審議会運営、地域医療推進、豊能二次医療圏救急医療対策、豊能広域こども急病センター、吹田市保健所運営協議会運営、大阪府医療計画に関する懇話会等運営、災害時救急医療器具等整備事業等補助、新型コロナウイルス感染症自宅療養者等への往診・訪問看護実施協力金、訪問看護師による健康観察、入院待機ステーションの設置					
活動実績					
吹田市医療審議会、吹田市保健所運営協議会、地域医療推進懇話会、業事懇談会を開催した。ACP（アドバンス・ケア・プランニング）に関するリーフレットの作成や、啓発及び研修プログラムの開発を委託した。豊能広域こども急病センターの管理運営費用及び豊能二次医療圏の重症患者を受け入れる医療機関に対し運営費を負担した。 新型コロナウイルス感染症感染拡大の状況を受け、自宅療養者等への対応充実のため、往診・訪問看護実施協力金の交付、訪問看護師による健康観察の委託、入院待機ステーションの設置等を実施した。 (1) かかりつけ医を有する人の割合 平成28年度…55.3%、令和2年度…57%。 (2) 地域医療推進に関する講演会の開催数、参加者数 平成30年度…1回、107名（令和3年度、令和2年度及び令和元年度は新型コロナウイルス感染防止のため中止） (3) 豊能広域こども急病センターの吹田市民の受診患者数 令和元年度…6,389人、令和2年度…2,039人、令和3年度…2,982人 (4) 豊能二次医療圏救急医療対策事業の補助金対象病院における時間外受入患者数 令和元年度…10,167人、令和2年度…9,680人、令和3年度…9,163人					
		年度	R2	R3	評価の視点
		決算額（千円）	282,756	120,547	
		一般財源の比率（%）	36.4	86.7	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画の方向性・内容
		豊能広域こども急病センター事業については、近隣市町との小児の一次救急の集約化により、市民病院等の二次救急医療機関の負担が軽減されていることから、継続的な財政負担が必要である。豊能二次医療圏救急医療対策事業については、入院を必要とする重症患者を受け入れる二次救急医療機関の運営に対し、4市2町が共同で財政支援を行うことにより、二次救急医療体制の確保・整備が図られ、今後も継続した財政負担が必要である。			継続 引き続き効果的な事業実施ができるよう地域医療の推進に努める。

2	所管室課	健康まちづくり室	事業名	地方独立行政法人市立吹田市民病院関連事業	
事業概要					
地方独立行政法人市立吹田市民病院評価委員会運営、地方独立行政法人市立吹田市民病院運営費負担					
活動実績					
地方独立行政法人市立吹田市民病院評価委員会条例に基づき、評価委員会を開催した。また、地方独立行政法人法に基づき、同病院の事業経費の一部を負担した。 (1) (地独) 市立吹田市民病院評価委員会開催状況 令和元年度 1回 令和2年度 1回 令和3年度 4回 (2) 運営費負担金決定額 令和元年度 875,140,000円 令和2年度 1,138,817,000円 令和3年度 1,430,418,000円					
		年度	R2	R3	評価の視点
		決算額（千円）	1,983,974	1,435,743	
		一般財源の比率（%）	100.0	100.0	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画の方向性・内容
		医療機器の購入や新病院建設等に係る地方債元金償還の開始等の影響により、令和2年度以降、運営費負担金の額が増大している。今後、医師の長時間労働規制の適用により、医師の体制確保に向けた取組が必要となり、市民病院との緊密な連携による安定的・効率的な運営が必要不可欠である。			継続 今後も政策的医療を継続するため、事業を継続する必要がある。

	所管室課		事業名		
事業概要					
活動実績					
		年度	R2	R3	評価の視点
		決算額（千円）			
		一般財源の比率（%）			※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画の方向性・内容

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名